読者プレゼントに応募して、商品券をＧＥＴしよう！

応募キーワード：黒石市○○○○６０○○

応募締切
10月31日
（消印有効）

広報特別委員会では、より充実した誌面づくりを目的に、本誌に対するご意見・ご感想を募集しております。応募キーワードの正解者の中から抽選で、**黒石商店街協同組合の商品券1,000円分を５名の方にプレゼント**いたします。奮ってご応募ください!!なお、当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

■応募方法：①郵便はがき
②ＦＡＸ【ＮＥＷ】

■必要事項：①〒・住所
②氏名
③年齢
④性別
⑤電話番号
⑥ご意見・ご感想
⑦応募キーワード

石石石黒黒黒黒黒石黒黒黒黒黒石石行
石石石黒黒制黒黒石黒黒黒黒黒石石石
石石石石石石黒黒石黒黒石石石石石石
石石石黒黒黒黒黒石黒黒黒黒黒石石石
石石石黒黒石石石石石石石黒黒石石石
石石石黒黒石石石年石石石周黒石石石
石石石黒黒黒黒黒石黒黒黒黒黒石石石
石石石石石石黒黒石黒黒石石石石石石
石石石黒黒黒施黒石黒黒黒黒黒石市石
石石石黒黒黒黒黒石黒黒黒黒黒石石石
※○に入るキーワードが隠れています。

〒036-0307　黒石市市ノ町５-２　黒石市産業会館２階
黒石商工会議所　商工くろいし第310号　読者プレゼント係
TEL：0172-52-4316　FAX：0172-53-3875

記事：小野智憲

LOBO調査［商工会議所早期景気観測調査］

業況ＤＩは、横ばい圏内の動きが続く。先行きは回復見込むも、弱さが残る

２０１４年８月　調査結果のポイント

◇８月の全産業合計の業況ＤＩは、▲20.5と、前月から▲0.8ポイントのほぼ横ばいで推移。公共工事、自動車関連の下支えが続くほか、外国人観光 客の増加などを背景に観光関連が堅調だったものの、一部で台風や局地的な大 雨に伴う売上減少、客足の伸び悩みなどの影響がみられた。また、仕入や電力 料金などのコスト増による収益圧迫や、人手不足に伴う生産・営業活動への影 響が広がるほか、人材確保のための賃上げにより負担が増す中、中小企業にお ける景況感の回復は力強さを欠き、まだら模様の状況が続く。

◇先行きについては、先行き見通しＤＩが▲17.4（今月比＋3.1ポイン ト）と、改善を見込む。消費税率引き上げに伴う影響が和らぎつつある中で、賃上げを背景とする個人消費の活発化や、製造業の生産回復などが期待され、景気は徐々に持ち直すとの見方が続く。他方で、仕入や電力料金、人件費などのコスト増や人手不足に伴う影響の拡大などにより、先行きに確信が持てない中小企業も多く、回復に向けた動きに弱さも伺える。

ＤＩ値(景況判断指数)について
ＤＩ値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向きを表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。
※ＤＩ＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
［業況・採算：好転－悪化］、［売上：増加－減少］
※ＬＯＢＯ調査ホームページ　＞　http://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html

平成26年度　消費税転嫁対策事業①

税率	施行日	指定日※（施行日の半年前）
８％	平成26年４月１日	平成25年10月１日
10％	平成27年10月１日	平成27年４月１日

※施行日と指定日の対応期間を押さえましょう。
8%と10%のそれぞれに指定日があります。

消費税増税に伴う売り上げ確保と価格転嫁の秘策

■と　き　**9月19日（金）**
午後３時～午後４時30分
※午後2時30分から受付開始

■ところ　**黒石市産業会館**
4階「大会議室」
※駐車場は黒石市役所をご利用ください。

■定　員　**30名**
（定員になり次第、締め切ります）

■受講料　無料

■申込み　下記の連絡先までお問い合わせください。

■締切り　**9月12日（金）**

主催：黒石商工会議所　黒石市大字市ノ町５－２　TEL.0172－52－4316　FAX.0172－53－3875
共催：黒石商工会議所　税務委員会・黒石税務署管内青色申告会連合会

●行列の絶えない『小ざさ』

中央線の吉祥寺駅北口駅前のダイヤ街商店街に「小（お）ざさ」という店名の小さな和菓子屋さんがある。売場面積はわずか１坪なので行列が少し途切れているときなど、注意して歩かないと通り過ぎてしまう。

品ぞろえは「ようかん」と「もなか」のたった２品だけ。しかもお店は、ここにしかない。それにもかかわらず、売上高は何と３億円強である。お菓子の製造小売業の坪当たり販売額は、全国平均が年間230万円前後なので、坪生産性が桁違いということがよく分かる。

お客さまのお目当ては１本580円のようかんだ。これを買うために行列ができるのである。開店時間は午前10時であるが、朝４時ころには行列ができる。それどころか、盆や暮れのころになると、何と深夜の１時ころから行列ができ始める。人気ＴＶ番組などで取り上げられると、一時的にはこうした光景をよく見かけるが、その大半はその時だけで終わる。しかし、小ざさの場合は、こうした状況がすでに40年以上も毎日続いている。

なぜこんなにも早くからお客さまが並ぶのかというと、ようかんを買うためには、まず朝８時30分に店員さんから配られる番号札が必要だからだ。もとより小ざさがようかんを大量につくれば、こんなにも朝早くから行列をつくることはないのであるが、１日の生産本数はわずか150本ほど、別につくり惜しみをしているわけではなく、この本数が手作業の限界なのである。また、１人が１日に買える本数は３本までなので、買えるのは１日50人程度に限られる。余談であるが、このルールは列をなしているお客さまが相談して決めたのだという。

お客さまの中には、わざわざ北海道や沖縄から来て行列に並ぶ人もいる。笑い話だが、いつぞや、社長である稲垣篤子氏のご主人が「明日遠くから親友が来るのでようかんを何本か用意してくれないか」と頼んだ。そのときも篤子さんは「では明日、列に並ぶために早く起きてください」と返事をしたという。もちろん、こんなにも長期にわたり、早朝から列をなすほど支持されているのは、希少さだけでなく、ようかん自体がおいしいからだろう。

小ざさは1951（昭和26）年、現社長の稲垣さんの父が創業。現在地に移ったのは54年である。創業者である稲垣さんのお父さんは、戦前にはさまざまな職業を経験。戦後は都内の老舗和菓子屋さんで修業をし、その後開店している。研究熱心な経営者で、時間を惜しみ全国の銘菓と呼ばれるお菓子屋さんのお菓子を食べ歩いたという。創業当初は、いろいろな和菓子をつくっていたが、その後、本物志向を徹底し、他店との差別化を図るため、「ようかん」と「もなか」に特化している。

研究に研究を重ね生み出したようかんを売り出すと、その味が口コミで徐々に広まっていき、69年ころには、今ほどではないが、少しずつ行列ができ始めた。それが年を追うごとに増えていったのである。その秘密を稲垣さんは「小豆を１窯に３升使って大体50本のようかんがつくれます。それを毎日３窯分つくるので１日150本くらいできます。父からは小豆を３升以上炊くと、この味はできないと言われていました。自分でもいろいろな研究をして３升がいちばんいいという結論になりました」と教えてくれた。

法政大学大学院政策創造研究科
教授　坂本 光司／さかもと・こうじ
1947年東京生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、2008年４月より法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長および同イノベーション・マネジメント研究科兼担教授。他に、国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。専門は中小企業経営論・地域経済論・産業論。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

●雇用保険の加入漏れはありませんか？

雇用保険は労働者が失業した場合や雇用の継続が困難となる事由が生じた際に必要な給付を行うことにより、労働者の生活の安定や雇用の維持を図るとともに求職活動しやすい環境を整え、再就職を促進する事を目的としております。※（１）一定の労働条件（一週間あたりの所定労働時間は20時間以上で、なおかつ31日以上の雇用の見込みがある）で労働者を就労させている場合には、臨時・パート・アルバイト等の名称にかかわらず原則として被保険者になります。雇用保険は政府が経営の主体となっている強制保険となっており、当事者の加入意思有無にかかわらず適用されます。また※（２）雇用保険にかかる届出は事業主の方に行っていただくこととなっております。　まだ手続きが済んでいない場合にはお早めに手続きされるようお願いします。

なお、労働保険（労災・雇用）の加入手続きが済んでいない場合には※（３）労働保険加入手続きも併せて必要になります。

※⑴一般被保険者のケースであり、雇用形態によっては別の被保険者区分として雇用保険が適用される場合があります。
※⑵⑶社会保険労務士や労働保険事務組合を通じて届出することもできます。

●お問い合わせ　黒石公共職業安定所　適用係　TEL：0172-53-8609

記事：山口奈保子